

インターハイで 上位入賞目指します！



1 撮影：自由ヶ丘高等学校



2 撮影：自由ヶ丘高等学校



3



4

▲ 6月17日・20日に開催された大会で円盤投げ（1）・砲丸投げ（2）を行う工藤壮太くん。

34 7月12日に表敬訪問を行い、大会での優勝報告、インターハイ出場への意気込みを話す工藤壮太くん。井上町長から「練習の成果を発揮し、素晴らしい結果を残して欲しい」と激励を受けました。



まわりの人への「感謝」を忘れず精進します！

陸上競技を始めた当初は、主に走る部門でした。夏は短距離、冬は長距離といったところでした。桂川中学校2年生の時に、投てき（最初は砲丸投げ）をすることになりました。その中でも、円盤投げが大きな転機となりました。当時の顧問であった田中憲吾先生たなかけんごの勧めがなければ、今の私はなかったと思います。本当に感謝しています。高校では、勉強と

陸上の両立ができる自由ヶ丘高等学校に進み、砲丸投げと円盤投げの2種目（2冠）でのインターハイ出場を決めることができました。今回の出場を勝ち取れたのは、投てき顧問の福田先生ふくだのご指導をはじめ、陸上部の仲間、そして何より家族のサポートがあってからこそだと感謝しています。今後も支えてくれている皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、インターハイでは上位入賞を目指して精進を続けていく所存です。桂川町のみなさま、今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

令和3年7月27日記事作成